

質問書に対する回答1

件名) 首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 番号10 用排水溝PSt・φ0.35(A)、番号11 用排水溝PSt・φ0.40	材料、歩掛とも令和6年度の積算基準より新設されたプレキャスト円形水路を適用すると考えて宜しいですか？	そのとおりにお考えください。
2	金抜設計書 番号12 用排水溝PSt・φ050(A)	歩掛はプレキャストコンクリートU型排水溝 L=2000 1000を超え2000kg/個以下を採用すると考えて宜しいですか？	そのとおりにお考えください。
3	金抜設計書 番号31 用排水溝のみ口、吐口 Di-T-2.00(夜)	現場打構造物、プレキャストコンクリート製品いずれかをお考えでしょうか？ご教示ください。	プレキャスト製品を想定しております。 なお、本件については交付図書を訂正いたします。
4	金抜設計書 番号36～番号41 アスファルト混合物	特に記載はありませんが、いずれの金抜設計書番号をホットジョイントによる施工とお考えでしょうか？ご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	金抜設計書 番号109 コンクリートシール工t=10cm(A) 番号110 コンクリートシール工t=10cm(B)	コンクリートシール施工箇所では客土掘削(土砂A)が設計計上されているため、特記仕様書の記載に関わらず積算基準通り基面整正については計上せず、草刈等は共通仮設費の率計上に含まれるとお考えでしょうか？ご教示ください。	特記仕様書 25-3-1 客土掘削、捨土掘削 (1) 作業内容に記載のとおり、客土掘削 土砂Aは締固めまでとしています。なお、基面整正は特記仕様書 25-8-3 コンクリートシール工 (2) 支払に記載のとおりコンクリートシール工に含まれております。草刈等については、そのとおりにお考えください。
6	金抜設計経書 番号55 防護柵Gr-A-4E～番号60 防護柵 Gr-A-2E(P)	舗装箇所に支柱を打ち込む際の岩削孔の費用は別途協議と考えて宜しいですか？また支柱の根入れ長に関する非破壊試験も別途協議と考えて宜しいですか？ご教示ください。	岩削孔の費用は「共通仕様書 第15章 交通安全施設工 15-3-7 支払」のとおり、すべて含むものとしています。また、支柱の根入れ長に関する非破壊試験は別途協議としています。

7	金抜設計書 番号76～番号84 路面標示工	昼間施工を未供用区間、夜間施工を供用区間と考えて宜しいですか？ご教示ください。	昼間施工は供用区間および未供用区間、夜間施工は供用区間とお考えください。 「参考図 施工ステップ図」にある夜間通行止め、ランプ夜間閉鎖および「契約参考図書（率計上項目図面）交通規制工」にある固定規制範囲が未供用区間、それ以外が供用区間とお考えください。
8	金抜設計書 番号54 床版防水工 防水工A	坂東地区 詳細図（16/48）床版防水工・止水目地工詳細図 数量表内の不陸調整材モルタルの品質規定についてご教示ください。	不陸調整材に使用するモルタルの配合比は1：3（セメント：砂）です。
9	金抜設計書 番号46 切削作業レイ工A 1 (t=4cm) (夜) 番号47 切削作業レイ工A 2 (t=4cm) (夜) 番号137 路面切削工A	番号46及び番号47は切削幅員が1.20m、特記仕様書に路面切削機によりとの記載があり、番号137は切削幅員が1.55m、特記仕様書に大型路面切削機によりと記載されています。土木工事積算基準には切削幅員が2m以上の場合に適用すると規定されているため、大型路面切削機に記載はあるものの小型切削機による路面切削工のお考えでしょうか？また番号46及び番号47の舗設工については舗設幅員が1.4m以下となりますので人力舗設とお考えでしょうか？それぞれご教示ください。	交付図書に誤りがありました。正しくは、小型切削機による路面切削工です。 なお、本件については交付図書を訂正いたします。 また、番号46及び番号47の舗設工についてはそのとおりお考えください。